



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	010	社会教育委員会議運営費	事業3	001	社会教育委員会議運営費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 社会教育委員会議等を開催し、委員から生涯学習・社会教育に係る事業に対する意見を聴取する。
- ・目 的 学校教育や社会教育、家庭教育などの幅広い分野から委員を委嘱し、社会教育に係る事業に対する意見等を聴取し、施策に反映していくため。
- ・SDGs 17 パートナーシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 生涯学習・社会教育推進のため、教育委員会からの諮問に応じた答申、調査研究を推進する。
- ・目 標 値 社会教育委員会議：年3回開催、専門部会：年3回開催

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 社会教育法、秦野市社会教育委員条例
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費：
- ・令和5年度決算 事業費（進捗率）： 461千円（ ）
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率）： 1,067千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）： 1,160千円（ ）
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率）： 千円（ ）

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 社会教育委員会議の年3回開催、第28回全国報徳サミット御殿場市大会への参加
- ・令和6年度 社会教育委員会議の年3回開催、専門部会の年3回開催、第29回全国報徳サミット桜川市大会への参加

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等） [C]

報告事項が多く、会議の活性化が課題であったため、会議内での説明を厳選することで協議時間を確保した。協議テーマ「私たちが子どもと携わりながら、社会教育を豊かにすることについて」を設定し、任期内での協議結果を教育委員会へ報告予定。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等） [A]

第30回全国報徳サミット秦野市大会や第56回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会を通して、本市の社会教育に取り入れることができる事例など、調査研究していく。

また、専門部会を設置し、令和8年4月から5年間を計画期間とする第5次生涯学習推進計画の改定内容について、検討する。

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	010	社会教育委員会議運営費	事業3	001	社会教育委員会議運営費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

前年度比93千円の増。

第56回関東甲信越静岡社会教育研究大会神奈川大会（会場は横浜市、2日間開催）へ参加するため、委員報酬、議長報酬及び参加負担金が増。

また、第5次生涯学習推進計画策定に当たり、外部有識者の報酬が増。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

会議開催回数：令和6年度予算 6回（内専門部会3回）、令和5年度決算 3回、令和4年度決算 3回

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

引き続き社会教育法に位置づけられた役割を果たしていく必要がある。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(3) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容



令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	020	教養講座等事業費	事業3	001	生涯学習講座開催経費

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 現代的・社会的・公共的課題など、社会を取り巻く環境の大きな変化に関連した、様々な分野における一層多様な学習機会を提供する。
- ・目 的 様々な課題に意識を持った市民による社会形成を支援し、住み良い地域社会や地域力の向上を図る。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を  
4 質の高い教育をみんなに  
17 パートナリーシップで目標を達成しよう

(2) 効果・目標値

- ・効 果 様々な課題に意識を持った市民が、講座を受講することにより自主的・自発的な活動に繋げていくことが期待できる。
- ・目 標 値 年10回

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費(進捗率) : 589千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費(進捗率) : 614千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費(進捗率) : 416千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費(進捗率) : 千円 ( )

3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 市民が様々な課題に意識を持てるように、SDGs等現代的話題の講座を開催する。  
また、震生湖誕生100周年に当たり、親子で防災・減災への意識高揚を図るための講座を開催する。
- ・令和6年度 市民が様々な課題に意識を持てるように、SDGs等現代的話題の講座を開催する。

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

若年者から高齢者まで幅広い世代の参加者を募るため、テーマの選定やPR方法を検討する必要がある。  
あわせて、市民ニーズの高いテーマを選定することにより、受講した市民が自主的・自発的な活動に繋げていけるように取り組む。

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	020	教養講座等事業費	事業3	001	生涯学習講座開催経費

- 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]  
 市民が様々な課題に意識を持てるように、SDGs等現代的話題の講座を開催する。
- 6 要求額の増減理由・根拠[A]  
 (1) 増減理由  
 前年度比198千円の減。  
 「全国削ろう会秦野市大会」の記念事業として開催した講演会に伴う講師謝礼減のため（特別枠皆減）。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
 講座開催回数：令和7年度予算 10回、令和6年度予算 10回、令和5年度決算 9回、令和4年度決算 10回
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
 講座のテーマについては特定の分野に限らず、多くの分野で市民が深く学ぶことができる環境を作り、市民による社会形成を促していく。
- 8 その他
- (1) 市制施行70周年を契機とした取組  
 ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
 ・ 内 容 第30回全国報徳サミット秦野市大会関連として、報徳をテーマとした講座を開催
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
 ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
 ・ 内 容
- (3) 自然災害対策への取組  
 ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
 ・ 内 容
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
 ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
 ・ 内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	020	教養講座等事業費	事業3	002	たけのこ学級開催経費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 義務教育を修了した知的障害者にレクリエーションなど交流の機会を提供する。
- ・目 的 義務教育を修了した知的障害者の社会参加と生きがいの場を提供する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を  
17 パートナリーシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 義務教育を修了した知的障害者の社会参加と生きがいの場を提供することで、参加者による多様な活動の契機となる。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 75千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 132千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 120千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 新型コロナウイルスの収束により、4月から例年と同様に開催した (年11回)。
- ・令和6年度 年11回。音楽・スポーツ・手工芸の学級別活動のほかクリスマス会、お楽しみ会など実施予定。

### 4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

知的障害者が学級生活を通じて、集団生活の中で自主性を養うことができる事業としてニーズがあるが、学級生やボランティアの高齢化による人材の確保が事業継続の鍵となっている。

### 5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

広報への掲載、福祉関係事業所へのチラシ持参、東海大学及び市内の県立高校への協力依頼、チラシ、パンフレットの配付、ホームページなどで広く事業を周知し、ボランティアの人材確保に努める。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	020	教養講座等事業費	事業3	002	たけのこ学級開催経費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

前年度比12千円減  
報償費と消耗品費について、ボランティアの参加人数の実績に合わせたことによるもの。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

開催回数：令和7年度予算 11回、令和6年度予算 11回、令和5年度決算 11回、令和4年度決算 6回

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

引き続き事業を継続するとともに、ボランティアの人材確保に努める。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(3) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	030	PTA連絡協議会補助金	事業3	001	PTA連絡協議会補助金

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 秦野市PTA連絡協議会の団体活動を支援するため補助金を交付する。
- ・目 的 児童・生徒の健全な育成を図ることを目的として学校ごとに組織された単位PTAの相互の連携と、研修や講演会等の学習機会の充実を図るとともに、活動に対し支援することで、家庭教育の向上及び地域の教育環境の改善や充実を図る。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 パートナースhipで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 秦野市PTA連絡協議会の団体活動を支援することで、家庭教育の向上及び地域教育環境の改善、充実が図られる。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 該当なし

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 93千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 93千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 84千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 秦野市PTA連絡協議会の活動に対する補助金の交付
- ・令和6年度 秦野市PTA連絡協議会の活動に対する補助金の交付

### 4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

秦野市PTA連絡協議会の活動に対し支援することで、家庭教育の向上及び地域の教育環境の改善や充実を図ることができたと考える。

### 5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

秦野市PTA連絡協議会の活動に対する補助金の交付

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	030	P T A 連絡協議会補助金	事業3	001	P T A 連絡協議会補助金

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

補助金額の見直しに伴う減。(9千円)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

該当なし

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

引き続き、秦野市P T A 連絡協議会の活動を支援するとともに、活動の状況等について把握していく。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・予算計上額(うち一般財源) 該当なし

・内 容

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額(うち一般財源) 該当なし

・内 容

(3) 自然災害対策への取組

・予算計上額(うち一般財源) 該当なし

・内 容

(4) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

・効果額(うち一般財源) 該当なし

・内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	040	生涯学習推進費	事業3	001	生涯学習推進費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 親子川柳大会や家庭教育支援講演会事業の実施。
- ・目 的 親子川柳大会や家庭教育講演会などの開催を通じて、家族同士の心のつながりを見つめ直す機会を持つなどの生涯学習活動の支援を図る。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
17 パートナーシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 市民が家庭教育や家族同士の心のつながりについて考える機会を得ることができるとともに、報徳思想の普及、啓発が図られる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 該当なし 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費(進捗率) : 930千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費(進捗率) : 1,273千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費(進捗率) : 541千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費(進捗率) : 千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

令和5年度 親子川柳大会、親と子の音楽会(動画配信)及び家庭教育支援講演会の実施。各種講演会等での電子申請の導入。

全国報徳サミット(会場市:静岡県御殿場市)に市民28名、農協関係者13名、社会教育委員7名、教育委員4名等で参加。

令和6年度 親子川柳大会及び家庭教育講演会の実施。各種講演会等での電子申請の導入。

全国報徳サミット(会場市:茨城県桜川市)に市民9名、農協関係者27名、社会教育委員2名、教育委員1名、第30回全国報徳サミット秦野市大会実行委員会実行委員2名で参加予定。

### 4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

親子川柳大会の作品数は増加傾向にあることから、事業を通じて家族同士のつながりを見つめ直す機会を提供することができ

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7 年 2 月 12 日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業 1	096	01090501
事業 2	040	生涯学習推進費	事業 3	001	生涯学習推進費

ていると考える。

5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

社会教育と学校教育の連携により、家庭教育に関連する事業について、事業の充実に向け、関係課と連携し実施する。

親子川柳大会への応募及び家庭教育支援講演会への参加の増加を図るため、引き続き電子申請の導入による環境整備を図っていく。

なお、クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）を会場としていた親と子の音楽会については、クアーズテック秦野カルチャーホール（文化会館）の工事に伴い、令和6年度に引き続き、令和7年度も中止とする。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

前年度比732千円の減

全国報徳サミットバスツアー委託料の減。（令和7年度は秦野市大会実施のため。）

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

市民の多様なニーズをとらえ、生涯学習活動の支援を図る。

全国報徳サミットの市民ツアーについては、参加者が固定化している傾向があるが、令和7年度開催の秦野市大会を契機に、まちづくり・ひとづくりにおける報徳思想の更なる啓発につながることから、今後も引き続き、実施に向けて検討する。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(3) 自然災害対策への取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・ 効果額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	050	市史資料保管活用費	事業3	001	市史資料保管活用費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 本市の歴史資料を収集、保管、整理し、それらを活用する。
- ・目 的 本市の歴史的発展の過程を資料に基づいて検証するとともに、情報を発信し市民の郷土愛を育む。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 歴史文化を基盤としたまちづくりに寄与する。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 : \_\_\_\_\_
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 5,603千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 6,347千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 7,482千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : \_\_\_\_\_千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

#### (令和5年度)

- ・自治会・個人等から寄贈を受けた資料(大絵図)を補修。・第76回秦野たばこ祭に合わせて「たばこ資料展」を開催。
- ・各部局から移管された写真資料のデジタル化を行い、はだの歴史博物館での展示をはじめ庁内や広報紙へ提供を行った。
- ・江戸時代の古文書のデジタル化を行った。

#### (令和6年度)

- ・自治会・個人等から寄贈を受けた資料(大絵図)を補修した・第77回秦野たばこ祭に合わせて「たばこ資料展」を開催。
- ・各部局から移管された写真資料のデジタル化を行い、はだの歴史博物館での展示をはじめ庁内や広報紙へ提供を行った。
- ・江戸時代の古文書のデジタル化を行った。

### 4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

- ・本市の歴史的な発展経過を様々な視点から伝えていくことは、まちづくり、観光等において重要なことであり、着実な継続が必要。また、はだの歴史博物館において活用を図るため、所蔵資料の整理並びに企画展示の充実を図る必要がある。

### 5 令和6年度の主な取組(課題解決への取組等) [A]

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	050	市史資料保管活用費	事業3	001	市史資料保管活用費

横野自治会から寄贈を受けた約560点の資料を管理活用するため、令和3年度から10カ年に分けてデジタル化を行い整理し、活用を図る。

寄贈資料等について利用頻度及び劣化状況を鑑み、丹沢寺山の絵図の修理を行う。

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

前年度比 1,135千円の増

- ア 市史編さん員の人件費の増 (1,046千円の増)
  - (報酬の増 (652千円の増))
  - (手当の増 (196千円の増))
  - (共済費の増 (198千円の増))

- イ 資料修理・データ化等委託業務 (88千円の増)

### (2) 根拠 (定量データ (過去3か年程度の実績 (申請 (交付) 件数) ) 等)

- ア 市史編さん員の人件費 : 報酬 / 手当 / 共済費
  - 令和4年度 決算 : 2,960千円 / 229千円 / 330千円
  - 令和5年度 決算 : 3,037千円 / 399千円 / 375千円
  - 令和6年度 予算 : 3,193千円 / 781千円 / 481千円
  - 令和7年度 予算 : 3,845千円 / 977千円 / 679千円

- イ 資料デジタル化・修理・データ化等委託業務
  - 令和4年度 決算 1,392千円
  - 令和5年度 決算 1,419千円
  - 令和6年度 予算 1,502千円
  - 令和7年度 予算 1,589千円

## 7 今後の取組方針 (事業の必要性、方向性・改善方法) [A]

本市の歴史的発展経過を広く周知するため、所蔵資料の調査研究、活用を進める。

## 8 その他

### (1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・ 予算計上額 (うち一般財源) 該当なし
- ・ 内容

### (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・ 予算計上額 (うち一般財源) 1,231千円
- ・ 内容
  - 貴重資料デジタル化委託業務 (1,187千円)
  - 大絵図データ化委託業務 ( 44千円)

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	050	市史資料保管活用費	事業3	001	市史資料保管活用費

- (3) 自然災害対策への取組  
該当なし
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
該当なし



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	060	広域連携中学生交流洋上体験研修事業費	事業3	001	広域連携中学生交流洋上体験研修事業費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 東海大学海洋調査船「望星丸」を借用し、1市4町1村（秦野市、中井町、大井町、松田町、二宮町、清川村）の中学生100名を対象に、2泊3日の日程により、洋上体験研修を実施する。
- ・目 的 普段体験できない洋上での生活を通じて、中学生の自主性・自律性を育むとともに、広域での交流と連帯により健全育成を図る。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
14 海の豊かさを守ろう

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 参加者や保護者へのアンケートでは、「交流の輪が広まった」、「社会体験に通じるものがあり、自信になった」等、好意的な意見が多く寄せられており、中学生の自主性や協調性等の育成に効果がある。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 該当なし 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費（進捗率） : 4,926千円
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率） : 5,176千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 6,164千円
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率） : 千円

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 ロープワーク、星空観察、花火鑑賞、海洋観測、洋上フェスティバル、船内清掃など
- ・令和6年度 深海実験、星空観察、新島めぐり、洋上フェスティバル、船内清掃など

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等） [C]

中学生にとって貴重な洋上体験の機会であり、体験の価値を実感できる意義のある事業であると考えている。  
令和元年度から県市町村振興協会の広域連携助成制度を活用しているが、燃料や物価高騰により事業費が増加しているため、事業費や参加者負担金について検討する必要がある。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等） [A]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	060	広域連携中学生交流洋上体験研修事業費	事業3	001	広域連携中学生交流洋上体験研修事業費

令和6年度に引き続き、従来と同内容で事業を実施予定。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

燃料費高騰に伴い、用船料の増額に伴う委託料の増のほか、弁当代、雑用品代、その他経費など物価高騰に伴う委託料の増。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

【用船料】

・R6 6,570千円 R7 7,590千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

事業の実施について、県市町村振興協会の助成の状況等を踏まえ、関係自治体や船を所有する東海大学と協議を続けていく必要がある。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(3) 自然災害対策への取組

・予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・内 容

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・効果額（うち一般財源） 該当なし

・内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	070	第30回全国報徳サミット秦野市大会開催経費	事業3	001	第30回全国報徳サミット秦野市大会開催経費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 第30回全国報徳サミット秦野市大会開催及び関連事業の実施
- ・目 的 市制施行70周年記念の主要事業として、第30回全国報徳サミット秦野市大会を開催し、報徳思想を通じてこれからのまちづくりやひとづくりを考えるとともに、多くの方に秦野を知っていただく機会とする。  
また、報徳サミットの開催を契機に、本市の未来を担う子どもたちが報徳を広めた功労者である「安居院庄七」と「草山貞胤」を知り、ふるさと秦野の歴史や報徳仕法を学ぶきっかけとする。
- ・SDGs 17 パートナリーシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 全国報徳サミットを通じて、未来を担う子どもたちが報徳仕法やふるさと秦野の歴史を学び、まちづくりやひとづくりを考えるきっかけとなることや、郷土愛が芽生えることが期待できる。  
全国報徳サミットを通じて、多くの方に秦野を知っていただく機会となる。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 該当なし 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 11,667千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の実施内容[D]

- ・令和5年度 第28回全国報徳サミット御殿場市大会市民参加バスツアー（生涯学習推進費で実施）
- ・令和6年度 第29回全国報徳サミット桜川市大会市民参加バスツアー（生涯学習推進費で実施）

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

全国報徳サミットを通じて、未来を担う子どもたちが報徳仕法やふるさと秦野の歴史を学び、まちづくりやひとづくりを考えるきっかけとするため、サミット実施後も、報徳仕法の普及啓発を継続していく必要がある。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	01	社会教育総務費	事業1	096	01090501
事業2	070	第30回全国報徳サミット秦野市大会開催経費	事業3	001	第30回全国報徳サミット秦野市大会開催経費

- 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]  
 公共施設や各種イベントなどでの周知、映画の上映、報徳ゆかりの地（小田原市・静岡県掛川市）を訪ねる市民ツアー等を通じて、市内外の多くの方に報徳仕法を知ってもらう機会にする。  
 また、未来を担う子どもたちに報徳仕法やふるさと秦野の歴史を学ぶきっかけになるよう、公民館における事業のほか、親子川柳大会「報徳部門」の開催、多世代による丹沢讃歌の取組や秦野こども未来づくり会議と連携した報徳こども宣言に取り組む。
- 6 要求額の増減理由・根拠[A]  
 (1) 増減理由  
 該当なし（令和7年度新規事業）  
 (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
 該当なし（令和7年度新規事業）
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
 市制施行70周年記念事業として、第30回全国報徳サミット秦野市大会を契機に市内外の多くの方に秦野市の魅力を知ってもらうとともに、市の未来を担う子どもたちが報徳を広めた功労者である「安居院庄七」と「草山貞胤」を知るなどふるさと秦野の歴史や報徳仕法を学ぶきっかけとする。
- 8 その他  
 (1) 市制施行70周年を契機とした取組  
 ・ 予算計上額（うち一般財源） 11,667千円  
 ・ 内 容 第30回全国報徳サミット秦野市大会の開催  
 (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
 ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
 ・ 内 容  
 (3) 自然災害対策への取組  
 ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
 ・ 内 容  
 (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
 ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし  
 ・ 内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	010	文化財保護委員会運営費	事業3	001	文化財保護委員会運営費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 文化財の保護及びその活用に関して教育委員会の諮問に応じるとともに意見を述べる。
- ・目 的 文化財保護行政への的確な助言を得る。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 教育委員会からの重要文化財指定の諮問に関し、専門的な見地からの答申を受けるなど、本市の文化財保護行政への的確な助言を得る。
- ・目 標 値 年2回開催

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 文化財保護法第190条、秦野市文化財保護条例第14条
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 : \_\_\_\_\_
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 56千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 128千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 129千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

(令和5年度)

- ・文化財保護行政への意見を聴取

(令和6年度)

- ・文化財保護行政への意見を聴取

### 4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

教育委員会からの重要文化財指定の諮問に関し、専門的な見地からの答申を受けるなど、本市の文化財保護行政への的確な助言を得ることができる。

### 5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	010	文化財保護委員会運営費	事業3	001	文化財保護委員会運営費

本市の文化財の評価及び文化財制度等について、専門的な見地から意見をいただく。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

- (1) 増減理由
  - 会議時費用弁償(運賃改正)
- (2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

新たな重要文化財指定や文化財保護行政について、継続的に意見をいただく。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
  - ・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
  - ・内 容
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
  - ・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
  - ・内 容
- (3) 自然災害対策への取組
  - ・予算計上額(うち一般財源) 該当なし
  - ・内 容
- (4) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)
  - ・効果額(うち一般財源) 該当なし
  - ・内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	020	文化財普及啓発経費	事業3	001	文化財普及啓発経費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 文化財を紹介するとともにその背景を広く周知する。
- ・目 的 市民が文化財に触れることを通じて秦野市への愛着を育み、歴史や文化に根ざしたまちづくりに寄与する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 文化財解説、指定文化財特別公開、歴史専門講座、体験教室等を通じ、郷土の歴史に触れ郷土愛を育む。
- ・目 標 値 企画展8回、歴史専門講座としてミュージアムさくら塾を年3回開催。  
体験教室、指定文化財の特別公開等の普及啓発事業を展開。  
地域の文化財等を広く周知するため新たに解説板を設置。

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 文化財保護法
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 : \_\_\_\_\_
- ・令和5年度決算 事業費（進捗率） : 2,606千円（ ）
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率） : 1,726千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 1,436千円（ ）
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率） : \_\_\_\_\_千円（ ）

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

#### (令和5年度)

- ・年9回の企画展、ミュージアムさくら塾やはだのふるさと大使の合田雅吏氏を招いた青空レクチャーを開催。また、公園活性化事業として、ヨガ教室等開催。
- ・はだの歴史博物館ほか市内3寺院において市指定文化財特別公開を実施。
- ・震生湖(国登録記念物)誕生100周年に当たり、各種記念事業を実施。

#### (令和6年度)

- ・年8回の企画展、ミュージアムさくら塾や青空レクチャーを開催。また、公園活性化事業として、ヨガ教室等を開催。
- ・はだの歴史博物館ほか市内3寺院において市指定文化財特別公開を実施。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

- ・従来からの継続的な事業展開により、その責務を果たしている。

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	020	文化財普及啓発経費	事業3	001	文化財普及啓発経費

## 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

- ・企画展、歴史専門講座等（ミュージアムさくら塾や青空レクチャー）開催のほか、歴史遺産を巡る街歩き事業の実施により、まちのにぎわい創造や魅力向上に努める。
- ・桜土手古墳公園及び博物館における活性化事業を行い、誘客を図る。

## 6 要求額の増減理由・根拠[A]

### (1) 増減理由

前年度比 290千円の減

ア 指定文化財等看板委託料の減額（585,310-268,000=317,310円）

### (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

[指定文化財等看板]

令和5年度決算【213,950円】

- ・金剛寺（設置） 86,790円
- ・八坂神社堂（張替） 118,360円
- ・大山道標（張替） 8,800円

令和6年度予算【585,310円】

- ・真静院（設置） 88,440円
- ・国登録文化財（設置）576,510円（旧澤良商店、立花屋茶舗、保全堂薬局店舗兼母屋）

令和7年度予算【268,000円】

- ・泉蔵寺（張替） 65,560円
- ・蓑毛大日堂（張替） 70,950円
- ・蓑毛地藏堂（張替） 65,560円
- ・蓑毛仁王門等（張替） 65,560円

## 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

歴史や文化に根ざしたまちづくりに寄与するため、保存とのバランスが取れた文化財の活用を進める。

## 8 その他

### (1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

### (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

### (3) 自然災害対策への取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	020	文化財普及啓発経費	事業3	001	文化財普及啓発経費

- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
- ・効果額（うち一般財源） 該当なし
  - ・内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業 1	097	01090502
事業 2	030	文化財保存管理経費	事業 3	001	文化財保存管理経費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 文化財の保存及び管理に係る環境を整備・充実するとともに必要な修理等を実施する。
- ・目 的 文化財を後世に引き継ぐ。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 指定重要文化財を適切に保存管理する。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 文化財保護法、秦野市文化財保護条例
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 : \_\_\_\_\_
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 7,353千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 7,571千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 14,634千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : \_\_\_\_\_千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

#### (令和5年度)

- ・指定重要文化財の所有者に対し、保存管理のための奨励金、補助金を支出。
- ・市が管理する二子塚古墳等の樹木を伐採。
- ・指定文化財保存事業補助金の支出 (金剛寺、國榮稻荷神社、蔵林寺、宝蓮寺)。

#### (令和6年度)

- ・指定重要文化財の所有者に対し、保存管理のための奨励金、補助金を支出。
- ・市が管理する二子塚古墳等の樹木を伐採。
- ・指定文化財保存事業補助金の支出 (蔵林寺、宝蓮寺)。

### 4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

- ・文化財の保護・保存は、文化財行政の根幹をなす重要な役割である。
- ・本事業においては、補助金・奨励金の交付を通じてその責務を果たしている。

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	030	文化財保存管理経費	事業3	001	文化財保存管理経費

- 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]
- ・ 指定重要文化財の管理奨励のための補助金、民俗文化財保存団体への補助金の交付。
  - ・ 二子塚古墳及び念仏塚古墳等を適切に管理するため、樹木のせん定及び草刈を実施。
  - ・ 指定文化財（宝蓮寺：木造二王立像）修理のための保存事業補助金の継続（3年目／4年計画）
  - ・ 指定文化財（命徳寺：山門）修理のための保存事業補助金の新規交付
- 6 要求額の増減理由・根拠[A]
- (1) 増減理由
- 前年度7,063千円の増
- ア 指定文化財（命徳寺：山門）修理のための保存事業補助金の新規交付による増額（7,500千円）
- イ 史跡等樹木剪定・伐採等委託業務の、対象史跡（危険樹木等）の増によるもの（1,141千円）
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
- ア [指定文化財保存事業費補助金]
- 令和5年度決算
- ・ 國栄稲荷神社（公孫樹） 370千円
  - ・ 金剛寺（阿弥陀三尊立像） 704千円
  - ・ 蔵林寺（米倉丹後守一族墓） 143千円
  - ・ 宝蓮寺（木造二王立像） 4,629千円
- [計]5,849千円
- 令和6年度予算
- ・ 蔵林寺（米倉丹後守一族墓） 176千円
  - ・ 宝蓮寺（木造二王立像） 4,629千円
  - ・ 宝蓮寺（木造二王立像）
  - 金剛力士阿形像面部 355千円
- [計]5,160千円
- 令和7年度予算
- ・ 宝蓮寺（木造二王立像） 4,629千円
  - ・ 命徳寺（山門） 7,500千円
- [計]12,129千円
- イ [史跡等樹木剪定・伐採委託業務]
- 令和5年度決算 354千円
- 令和6年度予算 684千円
- 令和7年度予算 1,141千円

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	030	文化財保存管理経費	事業3	001	文化財保存管理経費

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
文化財の保存管理事業は、活用のための前提となるものであり、引き続き適切な事業執行に努める。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組 該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組 該当なし
- (3) 自然災害対策への取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 1,141千円（1,141千円）
  - ・ 内 容
    - 二子塚古墳・念仏塚古墳草刈委託業務 170千円
    - 史跡等樹木剪定委託業務（源実朝御首塚予定）196千円
    - 史跡等樹木剪定委託業務（念仏塚古墳予定）195千円
    - 史跡等樹木剪定委託業務（二子塚古墳予定）580千円
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減） 該当なし



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業 1	097	01090502
事業 2	040	博物館資料・文化財調査整理経費	事業 3	001	博物館資料・文化財調査整理経費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

- (1) 内容・目的・SDGsの該当目標
  - ・内 容 市内の歴史資源について学術的な調査をし、適切な評価を行う。
  - ・目 的 新たな秦野市の歴史資源としての価値を見出す。
  - ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに / 11 住み続けられるまちづくりを
- (2) 効果・目標値
  - ・効 果 適切な調査、整理により、重要文化財指定等に結びつける。
  - ・目 標 値 該当なし
- (3) 根拠法令・計画等
  - ・根拠法令 文化財保護法、秦野市文化財保護条例
  - ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 : \_\_\_\_\_
- ・令和5年度予算 事業費 (進捗率) : 8,010千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 11,122千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 8,531千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : \_\_\_\_\_千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- (令和5年度)
- ・埋蔵文化財調査を実施。発掘調査報告書「秦野の遺跡16」を刊行。
  - ・窓口業務効率化のため、埋蔵文化財包蔵地のデジタル化委託を行う。
- (令和6年度)
- ・埋蔵文化財調査を実施。発掘調査報告書「秦野の遺跡17」を刊行。
  - ・出土遺物保存修理を実施。

### 4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

- ・新たに収集・発見した文化財や知見を研究し、その結果の整理・保存は、文化財保護行政に課せられた極めて重要な役割である。

### 5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

- ・埋蔵文化財調査の実施とともに、完了した発掘調査において遺跡の報告書を刊行していく。

### 6 要求額の増減理由・根拠 [A]

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	040	博物館資料・文化財調査整理経費	事業3	001	博物館資料・文化財調査整理経費

(1) 増減理由

前年度比 2,591千円の減

- ア 博物館研究員の人件費の増 (587千円の増)
  - (報酬 (336千円の増))
  - (手当 (142千円の増))
  - (共済費 (109千円の増))

イ 埋蔵文化財報告書作成委託業務費の減額 (3,327千円の減)

令和7年度に刊行する発掘調査報告書は、令和6年度(対象遺跡)と比較して、遺物の数、調査地点数など遺跡規模が小さく異なるため。

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

- ア 博物館研究員の人件費 : 報酬 / 手当 / 共済費
  - 令和5年度 決算 : 1,578千円 / 286千円 / 292千円
  - 令和6年度 予算 : 1,669千円 / 627千円 / 399千円
  - 令和7年度 予算 : 2,005千円 / 769千円 / 508千円

イ 埋蔵文化財報告書作成委託業務

- ・令和5年度『秦野の遺跡16鶴巻大原遺跡』  
 予算 2,014,000円(1地点) / 決算 2,014,100円(1地点) 遺物: 7点 遺構: 溝1、土坑14、ピット110ほか
- ・令和6年度『秦野の遺跡17鶴巻大原遺跡』  
 予算 6,235,800円(1地点) / 決算見込5,720,000円(1地点) 遺物: 約90点 遺構: 竪穴建物16、土坑3、ピット約150ほか
- ・令和7年度『秦野の遺跡18鶴巻大原遺跡』  
 予算 2,491,539円(1地点) / 遺物: 約13点 遺構: 竪穴建物5、土坑1、ピット約20ほか

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

文化財調査実施するとともに、埋蔵文化財の窓口業務の効率化を図る。  
 発掘調査報告書について、年次計画により順次刊行する。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組 ・該当なし
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組 ・該当なし
- (3) 自然災害対策への取組 ・該当なし
- (4) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減) ・該当なし



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	050	桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費	事業3	001	桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 市内唯一の博物館として、秦野の歴史に関する資料を収集展示するとともに、市民等に本市の歴史全般の学習機会を提供する。
- ・目 的 博物館として、本市の歴史・文化を広く発信する。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに / 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 市民の生涯学習施設としての役割を果たすため、はだの歴史博物館及び公園を適切に維持・管理・運営する。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 文化財保護法
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 12,563千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 14,498千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 33,526千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- (令和5年度)施設の維持補修や展示環境の整備を行うことで、施設内の安全管理を行った。  
 (令和6年度)公園内園路のタイル修繕、植栽の植え替え、樹木剪定など、来園・来館者の安心・安全な利用環境の整備に努めた。

### 4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

平成2年の建設から35年が経過し、施設等の老朽化による維持管理に努めている。

### 5 令和7年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

- ・はだの歴史博物館デジタルミュージアム整備推進事業及び関連整備  
市制施行70周年記念の主要事業として、博物館の所蔵資料をデジタル化して保存するデジタルアーカイブの作成及び公開を行う。また、博物館専用ホームページ制作、収蔵資料の管理・公開を行うとともに、館内にWi-Fiを設置し、展示解説やデジタル資料等を閲覧できるツールの整備を行う。
- ・照明設備の更新 (LED化) を行う。

### 6 要求額の増減理由・根拠 [A]

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	02	文化財保護費	事業1	097	01090502
事業2	050	桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費	事業3	001	桜土手古墳公園・はだの歴史博物館管理運営費

(1) 増減理由

前年度比 19,028千円の増

ア 施設事務員の人件費 (計898千円の増) [報酬564千円、手当239千円、共済費95千円]

イ デジタルミュージアム整備等 (計8,068千円の増)

- ・[10需用費] ネットワークLANケーブル設置修繕 176千円
- ・[11役務費] 博物館Wi-Fi通信料 134千円
- ・[12委託料] 博物館デジタル化等委託業務 7,417千円
- ・[12委託料] 博物館リーフレット作成委託 122千円
- ・[17備品] デジタルミュージアム構築コンテンツ作業用機器 219千円

ウ 照明設備更新工事費 (10,720千円の増)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

ア 施設事務員の人件費: 報酬 / 手当 / 共済費  
 令和5年度 決算 : 2,564千円 / 518千円 / 167千円  
 令和6年度 予算 : 2,776千円 / 1,042千円 / 228千円  
 令和7年度 予算 : 3,340千円 / 1,281千円 / 323千円

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

- ・はだの歴史博物館への移行に伴い、地域の文化財に関する情報の発信の中核施設としていく。
- ・平成2年の建設から35年が経過するなか、市民が安心して利用することができるよう、安全管理の徹底を心がけ、施設・設備の適正な維持管理に努めていく。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・予算計上額(うち一般財源) 8,068千円(4,095千円)
- ・はだの歴史博物館デジタルミュージアム整備推進事業及び関連整備

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・予算計上額(うち一般財源) 8,068千円(4,095千円)
- ・はだの歴史博物館デジタルミュージアム整備推進事業及び関連整備

(3) 自然災害対策への取組

- ・予算計上額(うち一般財源) 199千円(119千円)
- 樹木枯枝等剪定委託業務[委託料:199千円]

(4) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)・該当なし



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	010	公民館管理運営費	事業3	001	公民館活動費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 公民館の自主事業や公民館まつり等に係る経費
- ・目 的 公民館における各種講座の開催、利用団体の活動の場としての公民館まつりの支援及び利用団体への学習支援や場の提供を行う。
- ・SDGs 4 質の高い教育をみんなに  
11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 自主事業や公民館まつりの開催により、地域における各種社会教育事業の充実が図られている。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 社会教育法第20条及び第22条
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 2,284千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 2,410千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 2,390千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 新型コロナウイルスが収束したことにより、講座数や募集定員を従来に戻して実施。
- ・令和6年度 各種自主事業や公民館まつりの実施。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

各種自主事業等の実施により参加者数は増加傾向にあり、また、公民館点検評価においても、運営や事業について一定の評価が得られていることから、生涯学習の拠点としての役割を果たしている。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

自主事業について、市民のニーズ等を適切に把握し、事業内容を検討していく。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	010	公民館管理運営費	事業3	001	公民館活動費

- (1) 増減理由  
 自主事業等に使用する用紙（チラシなど）の単価の増額による。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
 自主事業実施回数：令和3年度 303回  
                           令和4年度 346回  
                           令和5年度 408回
- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
 地域の生涯学習の拠点として、引き続き自主事業や公民館まつり等を実施する。  
 事業の実施状況について、公民館運営協議会に諮るとともに、公民館点検評価により公民館の運営や事業内容について確認していく。
- 8 その他
- (1) 市制施行70周年を契機とした取組  
     ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
     ・ 内 容
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組  
     ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
     ・ 内 容
- (3) 自然災害対策への取組  
     ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし  
     ・ 内 容
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）  
     ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし  
     ・ 内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	010	公民館管理運営費	事業3	002	公民館維持管理費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 公民館施設の日常的な維持管理の実施
- ・目 的 公民館の適正な維持管理に努め、施設の長寿命化を図るとともに、利用者の安心安全な利用に努める。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 公民館の適正な維持管理をすることにより、施設の長寿命化及び安全安心な利用が図られる。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 社会教育法第20条及び第22条
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市公共施設再配置計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費（進捗率）： 93,444千円（ ）
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率）：106,753千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：113,986千円（ ）
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率）： 千円（ ）

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 電気、空調、給排水等の修繕。保守点検委託等の実施。
- ・令和6年度 電気、空調、給排水等の修繕。保守点検委託等の実施。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

電気、空調、給排水等の修繕を適切に実施しているものの、突発的に修繕を要する箇所が把握された場合の対応が困難になることがある。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

各種修繕を計画的に実施するとともに、施設管理に必要な法定点検などの委託業務を実施する。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

消火剤交換委託業務の実施等による増額。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	010	公民館管理運営費	事業3	002	公民館維持管理費

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

施設の長寿命化と安心安全な施設利用に向け、必要な修繕を実施するとともに、保守点検等により修繕箇所を把握し、計画的な修繕ができるよう努めていく。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容

(3) 自然災害対策への取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	010	公民館管理運営費	事業3	003	公民館事務費

## 事業の概要

### 1 事業概要[P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 公民館事務員及び図書事務員（会計年度任用職員）の任用に伴う報酬等の支払いなど公民館の管理運営に必要な事務を行う。
- ・目 的 市民の安心安全な公民館利用のため、公民館事務員や図書事務員を任用し、適切な管理運営を行う。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 安定した公民館運営と市民サービスの提供を図る。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 社会教育法第20条及び第22条
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費（進捗率）：127,475千円（ ）
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率）：160,737千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）：188,316千円（ ）
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率）： 千円（ ）

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容[D]

- ・令和5年度 公民館事務員や図書職員の任用。
- ・令和6年度 公民館事務員や図書職員の任用。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

安心安全な公民館の利用や市民サービスの向上のため、適切な人材の採用や人員配置に取組む必要がある。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

公民館職員及び図書職員の任用を行う。

### 6 要求額の増減理由・根拠[A]

#### (1) 増減理由

報酬、職員手当、共済費の増額による。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	010	公民館管理運営費	事業3	003	公民館事務費

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）  
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]  
安心安全な公民館の利用や市民サービスの向上のため、適切な人材の採用や人員配置に取り組む。

8 その他

- (1) 市制施行70周年を契機とした取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容
- (2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容
- (3) 自然災害対策への取組
  - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容
- (4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
  - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
  - ・ 内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	020	公民館営繕工事費	事業3	001	公民館営繕工事費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 秦野市公共施設保全計画に基づく施設の改修工事及び緊急を要する施設の改修工事の実施。
- ・目 的 公民館施設の長寿命化及び市民の安心安全な公民館利用のため、改修工事により適切な施設管理を行う。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 公民館施設の長寿命化及び市民の安心安全な公民館利用が図られる。
- ・目 標 値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 社会教育法第20条及び第22条
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市公共施設再配置計画、秦野市公共施設保全計画、秦野市生涯学習推進計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度決算 事業費 (進捗率) : 171,485千円 ( )
- ・令和6年度予算 事業費 (進捗率) : 40,860千円 ( )
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 191,869千円 ( )
- ・令和8年度以降 事業費 (進捗率) : 千円 ( )

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 上公民館受水槽設備更新工事、公民館トイレ改修工事（渋沢、鶴巻、南が丘、堀川）、  
公民館照明設備更新工事（渋沢、南が丘、上、本町、鶴巻、北、東、堀川）  
鶴巻公民館ガラス屋根改修工事、鶴巻公民館雑用水ポンプ更新工事
- ・令和6年度 南が丘公民館自家発電機更新工事、本町公民館トイレ改修工事、  
堀川公民館多目的ホール電動ブラインド更新工事、東公民館屋上防水工事

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等） [C]

公共施設保全計画に定める更新時期を迎えている施設や設備について、計画的な工事等ができていないことから、必要な工事について公共建築課など関係課と調整をしていく必要がある。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等） [A]

市有建築物LED化工事請負委託（北、鶴巻、本町、南が丘、堀川）

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	020	公民館営繕工事費	事業3	001	公民館営繕工事費

堀川公民館外壁工事、大根公民館空調設備更新工事、渋沢公民館高圧引込設備更新工事、鶴巻公民館エレベーター更新工事、大根公民館照明設備更新工事

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

公共施設保全計画に定める更新時期を迎える工事の実施のほか、堀川公民館外壁工事や大根公民館空調設備工事などの緊急を要する工事、LED化工事などを実施するため。

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

公民館施設の長寿命化及び市民の安心安全な公民館利用のため、改修工事により適切な施設管理を行う。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 66,709千円（6,809千円）

・ 内 容 市有建築物LED化工事請負委託  
大根公民館照明設備更新工事（LED化）

(3) 自然災害対策への取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(4) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・ 効果額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容



# 令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	030	放課後子ども教室実施経費	事業3	001	放課後子ども教室実施経費

## 事業の概要

### 1 事業概要 [P]

#### (1) 内容・目的・SDGsの該当目標

- ・内 容 地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等を実施する。
- ・目 的 放課後等の安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）の確保を図り、子どもたちが地域社会の中で心豊かに健やかに育まれる環境をつくる。
- ・SDGs 11 住み続けられるまちづくりを  
17 パートナーシップで目標を達成しよう

#### (2) 効果・目標値

- ・効 果 放課後等の安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）の確保がされる。
- ・目標値 該当なし

#### (3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 該当なし
- ・計 画 秦野市総合計画、秦野市教育振興基本計画、秦野市生涯学習推進計画、秦野市子ども・子育て支援事業計画

### 2 全体計画 [P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和5年度予算 事業費（進捗率）: 509千円（ ）
- ・令和6年度予算 事業費（進捗率）: 596千円（ ）
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率）: 579千円（ ）
- ・令和8年度以降 事業費（進捗率）: 千円（ ）

### 3 令和5年度・令和6年度の取組内容 [D]

- ・令和5年度 新型コロナウイルスが収束したことにより、4月から実施。
- ・令和6年度 遊びやスポーツ、工作などを開催日ごとに企画し、年18日実施予定。

### 4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等） [C]

上小学校の児童の参加を得てボランティア指導者により事業を円滑に行っている。

### 5 令和7年度の主な取組（課題解決への取組等） [A]

放課後等の安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）の確保のため、引き続き、勉強やスポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等を実施する。

令和 7 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 7年 2月12日

所属	0123100000	生涯学習課	会計	01	一般会計
款	09	教育費	項	05	社会教育費
目	03	公民館費	事業1	098	01090503
事業2	030	放課後子ども教室実施経費	事業3	001	放課後子ども教室実施経費

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

開催回数及び消耗品の見直しによる減。(17千円)

(2) 根拠(定量データ(過去3か年程度の実績(申請(交付)件数))等)

該当なし

7 今後の取組方針(事業の必要性、方向性・改善方法)[A]

本事業に対する国、県の動向を注視し、制度の変更に併せて随時見直しを図っていく。

8 その他

(1) 市制施行70周年を契機とした取組

・予算計上額(うち一般財源) 該当なし

・内 容

(2) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・予算計上額(うち一般財源) 該当なし

・内 容

(3) 自然災害対策への取組

・予算計上額(うち一般財源) 該当なし

・内 容

(4) 行財政改革の取組(歳入確保・歳出削減)

・効果額(うち一般財源) 該当なし

・内 容